



厚生労働省 医政局長賞

医療関係者部門 優秀賞

クリニック予約と問診票のデジタル化による地域密着型「かかりつけ医」促進事業

一般社団法人 渋谷区医師会

取組の経緯について

新型コロナウイルス感染症を通じて医療崩壊だけでなく、経営崩壊が起こることを危惧し、迅速な地域医療のデジタル化に取り組むべく、迅速な行動を行った。

事業の概要と特徴

- ① コロナ禍での医療崩壊危機に速やかに行動を実施。
- ② 地域と連携した情報発信で医療のデジタル化を促進。
- ③ 理解しやすいメッセージで「かかりつけ医」の認知を拡大。
- ④ 地域医療のデジタル化（CLIEN）で情報のアクセスを改善。

医療のかかり方を変えていくポイント

医師会を基盤とした地域医療での医師と患者を結ぶプラットフォームとして、データ分析と対策の改善に役立つツールを活用し「かかりつけ医」の認知拡大を図る。

